

組織現勢 (2月1日現在)	
組合員数	19,703人
出資口数	91,355口
12・1月の新規加入	112人
12・1月の増資口数	906口

No. 368 再生紙を使用しています。

城南の保健

発行所
城南保健生活協同組合
 本部事務局 大田区大森東4-6-15-101
 TEL (3762) 0266
 振込銀行 さわか信用金庫大森支店
 口座(普) 0469459
 発行 「城南の保健」編集委員会
 毎月1回発行・定価1部 30円

第2回 城南文化祭を開催



昨年を上回る作品を寄せていただきました



グループホーム虹の家みづづかの合唱

すすき野俳句会の作品が3年連続入賞
組合員の古口敏行さんの俳句が銅賞を受賞しました

昨年・一昨年と2年連続して金賞に輝いた「品川区高齢者作品展・俳句部門」は、今年も品川区O美術館で1月18～22日に行われました。すすき野俳句会(豊支部)から3人の方が出品しました。受賞・出品作品をご紹介します。

受賞作品
 寒座禪 三才の娘の 目がキラリ
 敏行 は毎月1回ゆたかの家で開催しています。俳句をやってみてみたい方はご連絡ください。

出品作品
 矢の如し 日々の苦楽 霜柱 久江
 原発に 居場所なき身や 秋雨降る 周子

2月1日(土)、2回目の文化祭を行いました。今年の会場は池上会館。昨年より広い会場で、舞台も展示も大きくゆつたりと使うことができました。130人を超えるみなさんにご来場いただきました。ありがとうございました。

舞台出演に12グループ
 組合員さんの趣味やサークル・班での活動を、舞台と展示に分かれて発表しました。舞台には12のグループ・個人の方々が出演。歌や演奏、ダンス、マジックなどで、日頃の練習の成果をご披露いただき、楽しい時間を過ごすことができました。

展示作品は22グループ
 展示コーナーには昨年を上回る、22のグループ・個人の方々が、絵手紙、書道、ちぎり絵、絵画、工芸作品、写真パネルなど多種多様な作品を出品してくださいました。

交流・発表の場として
 文化祭を通して、あらためて組合員のみなさんの趣味や活動の多様さを感じる事ができました。今年で2回目のとりくみでしたが、改善すべきことなど、お気づきの点やご意見など、どんどんお寄せください。そして、多くのみなさんに出演・出品していただき、それぞれの趣味や特技、日々の班会やサークル活動の発表の場となるような文化祭にしていきたいと思えます。



石田六松さんと三味線の佐藤正明さん



品川コカリナアンサンブル



若返り班のダンス




古賀康義さんのしの笛

春の健康バスハイクのご案内
「世界遺産を見に行こう」
 ～富士山五合目・西湖いやしの里～

今回の旅は、山梨県です。世界文化遺産に登録された「富士山」。その五合目から、日本一の山を堪能。また、富士五湖の1つ西湖の最西端・根場地区にある「いやしの里」で散策と入浴を。ここはかつて美しい茅葺きの集落でした。日本一の霊峰と茅葺きの集落のんびり散策しませんか。

【日にち】 5月11日(日) 雨天決行
【参加費】 大人 5,800円
 子ども(小学生以下) 4,000円

昼食付きです！
 詳しくは、折り込みチラシをご覧ください。



腹八分
 NHKの連続ドラマ『ごちそうさん』がおもしろい。おちかでも物言論の自由もそこそこ保障されていた昭和の初期からはじまったドラマだけれど、今は昭和19年、日本が苦境にある時代の世相を映し出している。国民は著しく自由を制限され、物資も乏しい。時の支配層であった軍部は自らの責任には目をつぶり、国民への監視を強めるとともに、新聞・ラジオを通じて「神国日本」の幻想を繰り返して振りまいた▼『ごちそうさん』では「肉弾三勇士」の美談も登場。ドラマでは批判的に扱われている「肉弾三勇士」とは、昭和7年、日中戦争が泥沼化していく時代、中国軍の防戦を突破する作戦の最中に起きたものである。強行突破は3人1組であらかじめ点火された破壊筒を中国軍の防戦で突っ込んで帰る作戦である。1隊目は敵弾を受けながらも敵陣まで到達し防戦を破壊。3人の兵士も爆死。2隊目は目的を果たして帰還。これだけの事実がまるで雪だるまのように美談として日本国中に拡散していく▼苦境にある場合、作り話そこから脱出を試みようとするのは支配者が繰り返し試みてきた手段。事実よりも幻想に頼った軍部の思想は、その後、日本を破壊への道へ招いてゆく。それが日本の歴史の真実である。だのに今その真実を覆そうとする勢力が、勢いを増している。それは、多くの若者にも及んでいる。その背後には「美談」を振りまいた勢力があり、若者たちを戦前に誘う。戦争で一番最初に犠牲になるのは若者なのだ。